

■ 2022 年度事業報告書 ■

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟

I 事業期間

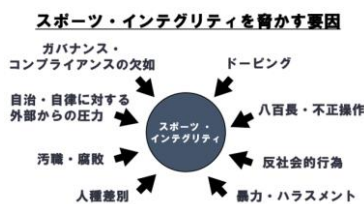
2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

II 事業報告の概要

1. 概況

- (1) 2010 年(平成 22 年)4 月の法人設立から 13 期目となる年度を終了。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止における対策として、「キンボールスポーツを止めない」のローガンのもと、「キンボールスポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」遵守をはじめ、事業毎の状況に応じた対策を検討、実施した中でキンボールスポーツ活動の推進を行った。
- (3) 今まで継続してきた事業および取組みを見直し、有益なものを残した上で、コロナ禍において実施可能な新しい事業および取組みを積極的にチャレンジした。対面での講習に加え遠隔地からオンラインでの講習参加も行うハイブリッド講習（対面+オンライン形式）、オンラインでのルール講習や指導者資格移行講習などを実施した。今後、さらなるオンラインの活用により地域間の活動格差も小さくなるように全国各地での活性化につなげていく。
- (4) スポーツ・インテグリティ[※]の保護・強化に向けた取組みを具現化。ガバナンス強化事業に取組み、健全で適正かつ合理的な組織づくりを目指した。2022 年度はオンラインを活用し、定期的に「ガバナンス強化事業担当者会議」を開催、定款および規程の見直し、新規の 12 規程の作成に取り組む中で、新たに「定款および規程に関する勉強会」を 3 回開催した。また、幅広い対象に向けて、有識者より学ぶ「コンプライアンス研修会」を開催した。

※「インテグリティ」とは、高潔さ・品位・完全な状態を意味する言葉。スポーツにおける「インテグリティ」とは、「スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態」を指す。



引用 独立行政法人日本スポーツ振興センターHP

<https://www.jpnsport.go.jp/corp/gyoumu/tabid/516/default.aspx>

- (5) 2 種の助成事業を活用した。詳細は次のとおり。

●独立行政法人日本スポーツ振興センター 令和 4 年度スポーツ振興くじ (toto) 助成事業

- 1) 2022 年度日本キンボールスポーツ連盟主催大会「あをによしカップ&チャンピオンズカップ」
- 2) 第 23 回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ
- 3) 第 23 回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ
- 4) キンボールスポーツ講習会 2022

全国各地にて 13 回実施。対面での講習会 7 回、オンラインでの講習会を 3 回、対面+オンラインの講習会を 3 回開催。

- 5) ガバナンス強化事業

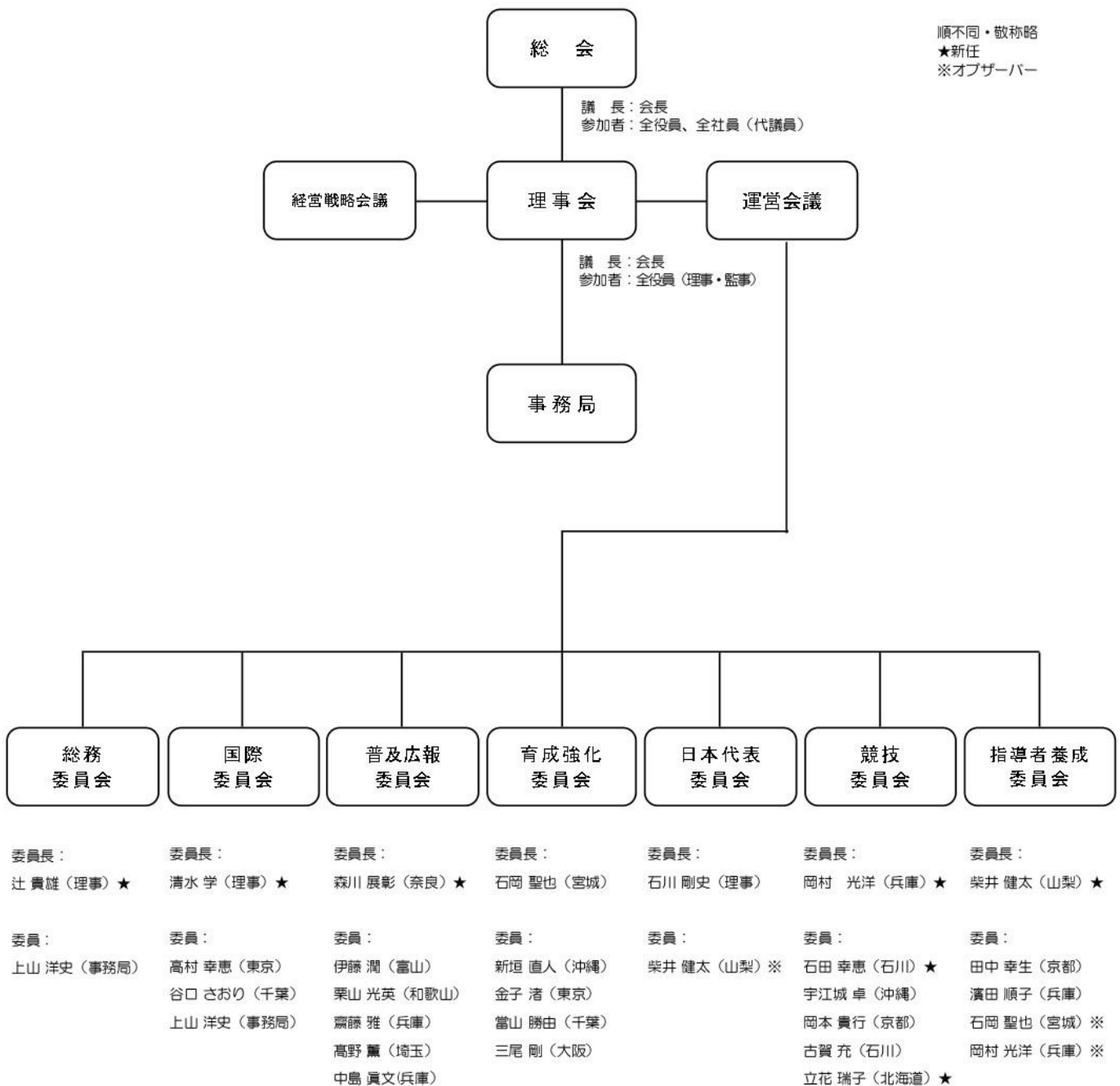
●公益財団法人スポーツ安全協会 2022 年度スポーツ普及奨励助成事業

2022 年度キンボールスポーツワークショップ 沖縄県、宮城県にて各 2 日ずつ実施。

2. 組織運営

- (1) 日本キンボールスポーツ連盟ではコロナ禍での活動、次世代へつなぐことのできる運営体制づくりの議論を重ねてきた。普及、強化、基盤整備を柱として、当連盟運営組織の充実および拡大を図り、新任の委員長等、新たな意見を運営に活かすようにした。
- (2) 総会、理事会で決定した事項の実施については、全委員長参加のもと、運営会議で審議、決定した。その詳細については各委員会、にて意見交換、議論を重ねた。また、各委員会より運営会議に対して各種提案も行った。

■2022 年度組織図



Ⅲ 事業別報告

1. 指導者、加盟団体養成関連事業

★2022年度データはすべて2023年3月31日現在のもの

(1) 登録者（ファン※）

※…ファン：旧サブリーダー（無料登録）、旧サポーター、サポーターを含む任意団体時代からのすべての登録者。

- ・2022年度 新規数 78名 (2021年度：50名)
- ・2022年度 総数 計20,702名 (2021年度：計20,624名)

(2) 普通会员（サポーター）

- ・2022年度 新規数 92名 (2021年度：42名)
- ・2022年度 総数 計600名 (2021年度：計650名)

■指導者

(1) リーダー

- ・2022年度 新規数 59名 (2021年度：17名)
- ・2022年度 総数 計263名 (2021年度：計266名)

(2) C級コーチ

- ・2022年度 新規数 4名 (2022年度新設)
- ・2022年度 総数 計4名

(3) B級コーチ

- ・2022年度 新規数 0名 (2021年度：8名・旧マスター)
- ・2022年度 総数 計66名 (2021年度：計202名・旧マスター)

(4) A級コーチ

- ・2022年度 新規数 0名 (2021年度：3名・旧グランドマスター)
- ・2022年度 総数 計16名 (2021年度：計23名・旧グランドマスター)

■レフリー

(1) C級レフリー

- ・2022年度 新規数 13名 (2021年度：6名)
- ・2022年度 総数 計266名 (2021年度：計316名)

(2) B級レフリー

- ・2022年度 新規数 1名 (2021年度：0名)
- ・2022年度 総数 計23名 (2021年度：計33名)

(3) エグゼクティブB級レフリー

- ・2022年度 新規数 0名 (2021年度：0名)
- ・2022年度 総数 計3名 (2021年度：計6名)

(4) A級レフリー

- ・2022年度 新規数 1名 (2021年度：0名)
- ・2022年度 総数 計6名 (2021年度：計6名)

(5) エグゼクティブA級レフリー

- ・2022年度 新規数 0名 (2021年度：0名)
- ・2022年度 総数 計2名 (2021年度：計1名)

■都道府県加盟団体（正会員）

- ・2022年度新規認定加盟団体 なし (2021年度：なし)
- ※2022年度末現在 38 都道府県団体 (36 加盟団体、2 準加盟団体)

2. 主催事業 計 18 事業

(1) 大会主催 3 事業

①全国大会

【事業名】2022 年度日本キンボールスポーツ連盟主催大会

【期間】5 月 21 日（土）、22 日（日）

【場所】奈良県天理市 天理大学杣之内第一体育館

【事業内容】初日 あおによしカップ（ジュニア部門、エンジョイ部門）開催

2 日目 チャンピオンズカップ（2021 年度全国大会延期分 男子部門、女子部門）開催

【事業実績】初日 小計 11 チーム、57 名参加。

2 日目 小計 18 チーム（男子 11、女子 7）86 名（男子 50 名、女子 36 名）参加。

2 日間合計 29 チーム、143 名参加。

②全国大会

【事業名】第 23 回キンボールスポーツジャパンオープン・フレンドリーカップ

【期間】8 月 20 日（土）、21 日（日）

【場所】沖縄県豊見城市 豊見城市民体育館

【事業内容】ファミリー部門、ジュニア部門、ビギナー部門、エンジョイ部門、ミックス B 部門、ミックス A 部門の 6 部門開催。

【事業実績】2 日間合計 36 チーム、196 名参加。

③全国大会

【事業名】第 23 回キンボールスポーツジャパンオープン・チャンピオンズカップ

【期 日】11 月 20 日（日）

【場所】石川県七尾市 七尾総合市民体育館

【事業内容】男子部門、女子部門の 2 部門開催。

【事業実績】男子 11 チーム、女子 11 チーム、計 22 チーム、108 名（男子 54 名、女子 54 名）参加。

(2) 講習会主催 15 事業

【事業名】キンボールスポーツ講習会 2022

【事業回数】13 回（対面講習 7 回、オンライン講習 3 回、対面+オンライン講習 3 回）

【事業内容】各種キンボールスポーツの指導講習

【事業実績】13 回計 277 名参加。

【事業名】キンボールスポーツワークショップ

【事業回数】2 回（対面+オンライン講習 2 回）

【事業内容】各種キンボールスポーツの指導講習

【事業実績】2 回計 36 名参加。

3. 派遣事業 2 事業

【事業回数】2 回

【事業内容】キンボールスポーツ指導者の派遣

4. 普及推進関連事業

(1) 加盟団体助成、会員助成

【事業内容】

- ①加盟団体（正会員である都道府県連盟）に対して、当該都道府県在住を中心とした普通会員所属者数に応じて会費還元金を各都道府県連盟に活動資金として支払う。
- ②加盟団体（正会員である都道府県連盟）が用具購入、大会・講習会開催、その他普及・加盟団体運営活動に関して資金面で補助が必要な場合、会長に書面を持って申し出る。「加盟団体助成金交付要綱」に基づき理事会または運営会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。
- ③会員が大会・講習会開催、その他普及活動に関して資金面で補助が必要な場合、会長に書面を持って申し出る。理事会または運営会議で審議後、必要に応じて補助・応援体制をとる。

【事業実績】

- ①年度報告を終えた9都道府県連盟に会費還元金の支払を完了。
- ②事業助成に関して、2022年度は次の3府県連盟に3件の助成を実施。
 - ・京都府キンボールスポーツ連盟「キンボールスポーツはんなり大会2022」への大会助成。
 - ・石川県キンボールスポーツ連盟「第10回石川県キンボールスポーツ連盟会長杯」への大会助成。
 - ・宮城県キンボールスポーツ連盟「第20回宮城オープンキンボールスポーツ大会」への大会助成。
- ③会員助成（期間外の都道府県連盟助成）に関して、2022年度は助成申請が1件あったが、適用しなかった。

(2) 広報

【事業内容】 キンボールスポーツのPR活動

【事業実績】

- ①広報誌（会報）の制作、発送。2022年度は年1回実施。
- ②競技要覧（ミニパンフ）リニューアル分作成。
- ③ホームページの管理、運営、リニューアル。
事業案内、事業レポート等の掲載。通年実施、年間70回更新。
- ④SNS（Facebook、YouTube）の管理、運営。
Facebook ページは大会、講習会、事業レポート、全国各地の新聞、テレビ、公報の取材情報などを掲載。
通年実施、年間155回の記事を更新掲載。YouTubeの新しい配信はなかった。
- ⑤土曜学習応援団プログラムの一環として、文部科学省にて「令和4年度子ども霞が関見学デー」でのパネル、ボール展示および資料配布。年1回実施。

(3) パートナーシップおよびオフィシャルスポンサー契約

【事業内容】

- ①パートナーシップ契約：パートナー団体や企業の団体名、ロゴマーク、キャッチコピー等が入ったキンボールを講師派遣講習会や大会において優先使用し、パートナー団体や企業が当連盟の諸活動へ協力、協賛していることを参加者や観戦者等にアピールする。
- ②パートナーシップ契約：横断幕やポスター掲示、資料の配布などによりパートナー団体をアピールする。
- ③日本代表オフィシャルスポンサー契約：日本代表のユニフォーム、ジャージなどに団体や企業の団体名、ロゴマークを掲出。

【事業実績】

- ①パートナーシップ契約：梅花女子大学（大阪府茨木市）と継続契約。
- ②パートナーシップ契約：有限会社両国あんこあられ本舗両国國技堂（東京都墨田区）と継続契約。
- ③日本代表オフィシャルスポンサー契約：2022年度新規契約なし

(4) グッズ、備品等企画

【事業内容】 キンボールスポーツに関する用具、備品等の企画、制作

【事業実績】 2022 年度実績 オリジナル連盟ポロシャツ、ルールブック (2022 年度より無料ダウンロード開始)

(5) キンボールスポーツ普及協力

【事業内容】 キンボールスポーツの用具、備品のレンタル

【事業実績】 2022 年度実績 有償レンタル 36 件 (大会時ゼッケンレンタル含)
無償レンタル (学校) 27 件 レンタル合計 63 件

5. 団体管理運営事業

(1) 主な諸会議

【事業内容】 当連盟運営および活動に関する事項についての審議、検討

【事業実績】

- ①定時社員総会 1 回 (大阪+オンライン/6 月 25 日)
- ②理事会 4 回 (大阪+オンライン/5 月 15 日、6 月 25 日、10 月 16 日、3 月 25 日)
- ③運営会議 9 回 (オンライン)
- ④各委員会会議 7 委員会計 23 回
- ⑤四役会 1 回 (オンライン)
- ⑥ガバナンス強化事業担当者会議 8 回 (オンライン)
- ⑦第 23 回ジャパンオープン・フレンドリーカップ (沖縄大会) 打ち合わせ 5 回 (オンライン)
- ⑧国際連盟会議への参加 7 回 (オンライン)

(2) 主催事業および役員・指導担当者他の保険加入

【事業内容】 主催事業および指導担当者他の保険加入

【事業実績】

- ①年間契約 (対象: 主催事業/更新: 9 月) の傷害保険に継続加入。
- ②会長、副会長、専務理事、常務理事、理事、理事長付補佐、委員長、委員、事務局員のスポーツ安全保険 (傷害、賠償責任) 36 名加入。
- ③団体賠償責任保険 (スポーツ・文化法人責任保険) に継続加入。

6. 2022 年度特別事業

(1) 指導者資格制度の変更

【事業内容】 2022 年度からの指導者資格制度の改定、施行

【事業実績】 A 級コーチ移行講習 2 回実施。B 級コーチ移行講習 8 回実施。

【備 考】 指導者養成準備委員会から新委員会である指導者養成委員会に移行し担当。

(2) ガバナンス強化事業

①コンプライアンス研修会

【事業内容】 有識者より学ぶ総会参加者による研修会

【方 法】 オンライン上にて開催。

【事業実績】 6 月 25 日 1 回実施。20 名参加。

②定款および規程に関する勉強会

【事業内容】役員、委員長、委員、事務局による勉強会

【方 法】オンライン上にて開催。

【事業実績】9月5日、10月24日、1月17日 3回実施。38名参加。

③ガバナンス強化事業担当者会議

【事業内容】有識者を交えての会議の実施

【方 法】オンライン上にて開催。

【事業実績】8回実施。定款および規程の新規案、変更案等を検討。新規12規程作成。

(3) オンラインお茶会（会員意見交換会）

【事業内容】会員による意見交換会

【方 法】オンライン上にて開催。

【事業実績】9月7日 1回実施。18名参加。

(4) 感謝状贈呈事業

【事業内容】長年に亘るパートナー団体、寄付者への節目としての感謝状および記念品の贈呈

【備 考】梅花女子大学、アナザーレーン株式会社に贈呈。

(5) アジアカップ日本代表チーム強化事業

【事業内容】アジアカップ男女日本代表チーム強化に伴う業務

【場 所】日本国内

【事業実績】大会視察、代表候補選出、国内合宿（3月 男子、女子合同1回）実施。

(6) 国体協力事業

【事業名】いちご一会とちぎ国体 デモンストレーションスポーツ・キンボールスポーツ

【期 日】9月17日（日）

【場 所】栃木県下野市 下野市石橋体育センター

【備 考】

主催：文部科学省、（公財）日本スポーツ協会、栃木県

主管：栃木県キンボールスポーツ連盟

(7) 全国レクリエーション大会協力事業

【事業名】第76回全国レクリエーション大会2022 ひょうご 種目別全国交流大会キンボールスポーツ

【期 日】9月19日（祝月）

【場 所】兵庫県明石市 明石中央体育館

【備 考】

主催：（公財）日本レクリエーション協会ほか

主管：兵庫県キンボールスポーツ連盟

※台風により事業中止。

(8) 継続寄付クラウドファンディング準備事業

【事業内容】 継続寄付クラウドファンディングサイトのプロジェクトおよびコース（リターン）等の調整

【備考】 2023年5月から継続寄付の募集、受付を開始。

(9) 支援金申請助成事業

【事業内容】 公的な支援金の申請

【備考】 中小企業庁より事業復活支援金として 888,278 円の支援あり。